

しんろ 進路だより



県立大島特別支援学校
令和5年10月13日
進路指導企画係 No.3

10月に入り、運動会本番に向けて児童・生徒・職員一丸となって気合いが入っています。

高等部では、10月末より後期産業現場等における実習が始まります。

今回の進路便りでは、高等部で7月に行われました施設ガイダンス、9月に行われたしおかぜ市場と卒業生講話についてお伝えします。

◇しおかぜ市場（高等部）

9月15日（金）にしおかぜ市場が開催されました。今年度は地域の方々に大島特別支援学校のことを知っていただくために、9月6日～14日にりゅうがく館で各作業班の学習の様子を紹介した掲示物と製品を展示しました。

今年度の販売は、久しぶりに本校体育館で実施することができました。

ラジオ放送用の告知を準備したり、作業学習の紹介掲示や看板、ポスターを友達と協力して作成したりと事前準備も貴重な学習機会となりました。

販売当日は、受付や消毒、お客様の案内も生徒が行いました。お客様を出迎えたり、見送ったりと最後まで心を込めて案内する姿が見られました。今年度は、喜界・徳之島・沖永良部支援教室で製作した製品を本校で販売することができました。各作業班で生徒たちがお客様に商品を受け渡す時には、どの作業班もお客様の目を見て両手で渡していました。作業学習で製作した製品は2月の中高バザーでも販売予定ですので、楽しみにしててください。

これからも、日々の作業学習で働く態度を学んだり、製品を作り・売れる喜びを感じたりできるよう学習して勤労観や職業観を養っていきます。



しせつ ◇施設ガイダンス

7月14日（金）に高等部で施設ガイダンスを実施しました。施設ガイダンスは、高等部1・2年生を中心に大島地区内の福祉施設の概要や事業内容等の情報を得る機会を提供し、今後の進路選択に生かせるように夏休み親子福祉体験と隔年で実施しています。

今年度は、奄美市役所保健福祉部福祉政策課とぴありんく奄美の他、13の福祉施設に来校していただきました。

生徒又は保護者に事前希望を取り、15分のガイダンスを3回という短い時間の中でしたが、生徒たちはパンフレットを見ながら食い入るように説明を聞いたり、質問をしながらメモをとったり、とても積極的にガイダンスを受けることができました。

次回は現在の中学部2・3年生が対象となります。今回の施設ガイダンスを「学校を卒業したら」や「どんな仕事に興味があるか」など子供と進路の話をする材料にしてください。

令和5年度	さんかしせつとう 参加施設等
きょうせいえん 共生園・のころ	まんまる
こころ	ほしくぼ 星窪きらり
オリーブの丘	わづきたつごう デイサービス和月龍郷
あまみ ジョイワーク奄美	あまみ ワークセンター奄美
ティダワークス	むくむく 夢来夢来
あい はまえん 愛の浜園	しま 島じゅうり（あしたば園）
あまみ しやくしよほけんふくしぶふくしせいさくか 奄美市役所保健福祉部福祉政策課	しょう 障がい者等基幹相談支援センター (ぴありんく奄美)

そつぎょうせいこうわ ◇卒業生講話

9月8日（金）に高等部では卒業生講話を実施しました。今年度は社会福祉法人三選舎夢来夢来さんからサービス管理責任者の向井さんと、R4年度卒業生2名、ビッグツリー奄美店からR4年度卒業生1名の合計3名の卒業生に参加してもらいました。在校生から「仕事の中で一番のやりがいとは？」や「社会人になるためにどんなことが大切ですか」など積極的に質問がありました。

卒業生からは、「体力・安全面」、「周りの人と仲良くする」、「時間を見て行動する」などの確かなアドバイスがあり、一生懸命メモをとっている姿が見られました。

身近に仕事をしている先輩たちの大人になった姿を見ることで、卒業後の進路や生活についての興味・関心も高まっています。この気持ちを今後の後期実習につなげていけるかがとても楽しみです。

